

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ZIPPYKIDSANNEX(虎川)			
○保護者評価実施期間	2025年11月25日		～	2025年12月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数)	13
○従業員評価実施期間	2025年11月25日		～	2025年12月8日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業所向け自己評価表作成日	2025年12月23日			

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意図的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	■支援プログラム ※プログラムを考案して実施している。	単にやって終わりではなく、限られた時間の中でどのような手順で、どのような効果があるのかを考える機会を提供している。	動画やSNSを通してどのような支援を行っているのかを保護者にも見える化していきたい。
2	■支援内容の公表 メールマガジンや連絡帳、月刊便りにて支援内容を広く公表している。また、年1回療育参観を開催し普段の様子を見てもらう機会を提供している。	その日の事業所の様子などを画像付きのメールマガジンで保護者へ公表している。	保護者会などを実施し、事業所への相談や要望などを聞きとれる場を設けていきたい。
3			

	事業所の強み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童の学年差、障害の程度に合わせた療育支援の実施	事業所での滞在時間に関係でプログラムによっては全員参加のプログラムが多くなりがち。専門的支援を実施しているが曜日によってはグループ毎に分けて実施できない日がある。	長期休みなどに個別又は小集団での支援実施を充実させる。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ZIPPYKIDSAWEEK(株)					公表日	2026年1月9日	
		利用児童数	15	回答数	12			
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思えますか。	11	0	0	0		
	2	職員の監修数は適切であると思えますか。	10	1	0	0	職員が今回入ってどんな資格を持っているか、通所日のスタッフが誰なのかは知らない	毎月の月報便りにて職員の保有資格や実績等々を公表する。
	3	生活空間は、こどもにのりやすく快適化された環境になっていると思えますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思えますか。	9	2	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思えますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思えますか。	11	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	11	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思えますか。	11	0	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	11	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	11	0	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思えますか。	10	1	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思えますか。	11	0	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	6	0	0		
保護者 への 説明	12	事業所を利用する際に、運営説明、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等と参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	5	2	0		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思えますか。	11	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する講座等の支援が行われていますか。	11	0	0	0		
	17	事業所の職員から積極的に支援をされていると思えますか。	11	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	0	5	6	0		

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されていること、こどもや保護者に対してどのような案があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていること。	10	2	0	0	
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていること。	9	2	0	0	
	21	定期的に通信やホームページの更新、活動報告や研修、連絡体制等の情報の更新に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	11	0	0	0	
	22	個人情報等の取扱いについて留意されていること。	11	0	0	0	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時のマニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	2	1	0	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	3	0	0	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について通知される等安全の確保が十分に行われた上で実施が行われていること。	11	0	0	0	
	26	事故等（虐待等を含む。）が発生した場合、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていること。	9	2	0	0	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	11	0	0	0	
	28	こどもは通所を楽しんでいますか。	11	0	0	0	
	29	事業所の交遊に満足していますか。	11	0	0	0	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
21PPYKIDSANNEK(株)		2025年 1月 9日				
	チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点
	環境・体制整備	1 利用定員が発達支援等のスペースとの関係で適切であるか。	6		1	
2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		6		1		病欠などで時々足りなくなる時、もう少し余裕を持った人数がいるといい。
3 生活空間は、こどもにわかりやすく環境化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		4	3			2層以上には階段しかないが、今いる会員は居ていない。
4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		6	1			
5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		6	1			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	6		1		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5		2		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7				
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成し公表されているか。	6		1		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの保護の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4		3		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスのイトラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5		2		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		1		

提供の場	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		1		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6		1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7				
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	5	1	1		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7				
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を柔軟組み合わせる支援を行っているか。	6		1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		1		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	4	1			モニタリングは出来ているが、関係機関との調整が必要となり実施出来ていない。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7				
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	1		まだその段階の思量がない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	6		1		
	33	「自立支援」協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7				
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	2	4		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7				

保 護 者 へ の 説 明 等	38	放課後等デイサービス計画、をふしなから文庫内部の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7					
	39	養育者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、相談や必要な助言と支援を行っているか。	7					
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を整備する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	2	2			保護者会がない。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備することともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7					
	42	定期的に通信等を行うことや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7					
	43	個人情報取扱いに十分留意しているか。	7					
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7					
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	1	3			
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		2			
非 常 時 態 の 対 応	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に演習、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		1			
	48	事前に、個票や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6		1			
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		1			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7					
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		1			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	1				
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7					
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、相違的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7					

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ZIPPYKIDSAMVEX町屋		
○保護者評価実施期間	2025年11月25日		～ 2025年12月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 16
○従業員評価実施期間	2025年11月25日		～ 2025年12月8日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2025年12月23日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	■支援プログラム 職員がプログラムを考案して実施している。	単にやって終わりではなく、限られた時間の中でどのような手順で、どのような効果があるのかを考える機会を提供している。	動画やSNSを通してどのような支援を行っているのかを保護者にも見える化していきたい。
2	■支援内容の公表 メールマガジンや連絡帳、月刊便りにて支援内容を広く公表している。また、年1回療育体験を開催し普段の様子を見てもらえる機会を提供している。	その日の事業所の様子などを画像付きのメールマガジンで保護者へ公表している。	保護者会などを実施し、事業所への相談や要望などを聞きとれる場を設けていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童の学年差、障害の程度に合わせた療育支援の実施	事業所での滞在時間の関係でプログラムによっては全員参加のプログラムが多くなりがち。専門的支援を実施しているが曜日によってはグループ毎に分けて実施できない日がある。	長期休みなどに個別又は小集団での支援実施を充実させる。
2	業務効率化	事務作業(通所管理・請求・書類管理など)に時間を取られている。	ICT化を推進するため、通所管理及び請求管理システムを今年度中に導入する。
3			

①表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ひまわりDSANNE水産							
	公表日	2025年1月9日						
	利用児童数	75						
	回収数	15						
環境・体制整備	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思えますか。	14	2	0	0	室内の活動スペースは限られているが、公園や図書館など活動に合わせた居場所を取り入れている。	
	2	職員の数も態勢も適切であると思えますか。	14	2	0	0	子供が楽しく帰ってくる、取り組んだ活動が積み重ねり力になっている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思えますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や特殊設備等への配慮が適切になされていると思えますか。	10	4	0	0	ホワイトボードに予定表が掲示されている。視覚的にも分かりやすく、見直しを持ちやすく工夫されている。	
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思えますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思えますか。	13	1	0	0			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	14	1	1	0	毎日の連絡帳やメール、電話のやり取りが速い。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思えますか。	15	1	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	12	4	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	13	3	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思えますか。	13	3	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思えますか。	15	1	0	0	色々なプログラムが体験や知識の習得にとても貢献してくれている。	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10	5	0	0		
保護者への説明等	12	事業所を利用する際、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を渡しながら、支援内容の説明がなされましたか。	14	2	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等と協働できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	3	1	0		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思えますか。	14	1	1	0	連絡帳を通して子供の様子を聞いてくれるので助かっている。伝達したことや質問にきちんと対応してくれる。	
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15	1	0	0		
	17	事業所の職員から直接的に支援をされていると思えますか。	13	3	0	0		
18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントへの開催等により、きょうだい同士との交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	4	9	4	0	特に父母会開催の希望はありません。		

	19	こどもや保護者からの相談や申込みについて、対応の体制が整備されていること、こどもや保護者に対してそのような場があることについて告知・説明された、相談や申込みをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	11	5	0	0	毎日迅速に対応してくれる。	
	20	こどもや保護者との意思の保護や権利保護のための配慮がなされていると、思いますか。	13	3	0	0		
	21	定期的に連絡やホームページ・SNS等で、活動内容や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されているか。	15	1	0	0		
	22	個人情報等の取扱いに十分が留意されていると、思いますか。	14	2	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、避難マニュアル、感染症対応マニュアル等の策定され、保護者に告知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	3	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11	4	1	0	1階が狭いからなので丁寧に誘導や訓練をしてもらえて安心している。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で実施が行われていると、思いますか。	15	1	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む、）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると、思いますか。	16	0	0	0	今のところ怪我無く通っているので安心。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通っていますか。	16	0	0	0	安心して遊べる場所になっている。	
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	1	0	0	スポット利用でプラスで行けると知り喜んでいる。	
	29	事業所の支度に満足していますか。	15	1	0	0	1人で電車に乗れないので、車での送迎は非常に助かっている。	

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		ZIPPYKIDSANEX利用					公表日	2025年 1月 9日
	チェック項目	はい	いいえ	わからない	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援者のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	0		事務室及び会議室に物を置くスペースを確保する必要有。		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の数配置は適切であるか。	5	0	0		基本的には適切であるが、子供の状態が不安定な時はもう一人配置出来たらと思う		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	0				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	0				
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	0				
業務改善	6 業務改善を高めるためのPOCAサイクル(目標設定と振り返り)を、広く職員が参加しているか。	5	0	0				
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0				
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	0				
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	0	0				
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	0				
適切な支援	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	0				
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	0				
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの個々の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	0				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	0				
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	0				
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のいずれの項目が支援内容も含まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	0				
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	0				

放 課 後 の 活 動	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0	
	20	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	0	連携休み形態では出来ていない
	21	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた活等を共有しているか。	5	1	0	見直しを実施している
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	0	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6	0	0	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0	
開 発 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	6	0	0	
	27	地域の保健、医療（自治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	0	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	0	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1	0	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	0	まだ該当するケースが無い
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2	0	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	1	0	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	4	0	区関係の協議会へは参加出来ない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	0	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を含め、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0	

保 護 者 へ の 説 明 書	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0		
	39	家庭等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要に応じて支援を行っているか。	6	0	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	2	0		父母の会や保護者会の実施はしていない。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0		
	42	定期的に通信簿を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0		
	43	個人情報取扱いに十分留意しているか。	6	0	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関与した事業運営を行っているか。	2	4	0		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を実施し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0		
非 常 時 等 の 対 応	47	業務継続計画（BCP）を実施するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0		
	48	事前に、運営や予防接種、てんかん発作等の子どもの状態を確認しているか。	6	0	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	0		
	51	子どもの安全確保に関して、家庭等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家庭等へ周知しているか。	6	0	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	0		